



サロマ

第 131 号 平成 22 年 4 月

社協だより

発行 社会福祉法人佐呂間町社会福祉協議会 老人福祉センター内 TEL 2-3732
info@saroma3732.com

ご来場ありがとう
ございました

冬の遊びから学ぶ環境保全と異世代交流 第 11 回かまくら雪まつり



かまくらの中で記念撮影です

2月21日(日)ホワイトドーム駐車場で250名を超えるご来場をいただき『かまくら雪まつり』を開催しました。

今年の雪まつりは、従来からの実行委員会(町老連、かるがもネットワーク、ボ連協、ボランティア交友会、福祉協議会)に加え、様々な協賛団体にご協力いただき、冬のイベントとして開催することができました。

また今年から、雪上カルタ大会や氷ブロック遊びなど、懐かしくも新しい遊びが加わり、高齢者と子供たちが一緒に楽しむ『異世代交流イベント』として大いに盛り上がりました。



氷のブロックで何を作ったのでしょうか



一緒に楽しむ雪山滑りは良い思い出ですね



この社協だよりは、共同募金の配分により、発行されています

かまくら雪まつり 注目イベント 記念スナッチ



雪像コンテストで入賞した「マッチ売りの少女」
福田幸輝さんの作品です。



雪まつりでお馴染みの長靴飛ばしコンテストです



子どもと大人が参加した雪上カルタ大会です



佐呂間開発工業と三和建设さんにはスポンジボブを
作ってもらいました



佐呂間高校の生徒さんには、雪滑り台やちびまる子
ちゃんの雪像制作に参加してもらいました

かまくら雪まつり実行委員会

佐呂間町老人クラブ連合会
かるがもネットワーク
佐呂間町交友会
佐呂間町ボランティア連絡協議会
佐呂間町女性連絡協議会
佐呂間町社会福祉協議会

後援

佐呂間町教育委員会
佐呂間町商工会

協賛

佐呂間建設工業協会
佐呂間開発工業(株)
三和建設
松本タイヤサービス
森永乳業株式会社佐呂間工場
網走支庁地域振興部地域政策課

同日開催

さろま“再発見”マーケット
主催 ボランティア連絡協議会
佐呂間町女性連絡協議会
サイエンスキャバン
主催 佐呂間町教育委員会



佐呂間町ホームヘルパー2級養成講座 閉校式

1月15日「ホームヘルパー2級養成講座」の閉校式が行われ、24名の受講生全員に修了証が手渡されました。

仕事や学校に通いながらの講座参加は大変だったと思いますが、全員資格を取得できて何よりでした。この講座は平成22年も予定しておりますので、日程が決まりましたら社協だよりでご案内します。



生活の維持が困難な世帯への

「生活福祉資金」貸付制度について

お知らせ

【貸付の対象となる方】

- ・低所得者世帯 … 必要な資金を他から借り受けることが困難な世帯（市町村民税非課税程度）
- ・障害者世帯 …… 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの世帯
- ・高齢者世帯 …… 低所得世帯であって、
《福祉資金》日常生活上療養又は介護を必要とする65歳以上の高齢者がおられる世帯
《不動産担保型生活資金》世帯全員が65歳以上の高齢者の世帯

【貸付資金の種類】 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金

【連帯保証人】 原則、必要とします(無利子)、連帯保証人を立てない場合でも貸付可(年利1.5%)

■相談窓口 社会福祉法人 佐呂間町社会福祉協議会

相談員名簿

岸 本 勲	(学識経験者)
山 口 光 子	(社協理事)
井 上 孝 一	(社協理事)
北 村 舜 襄	(民生児童委員)
今 井 經 二	(行政相談員)
小 池 栄	(社協理事)
河 本 孝 治	(生活支援員)

① まず社協にお電話下さい。
希望の相談員がいる場合はお名前を、いない場合は相談内容をお知らせ下さい。

② 相談員に連絡し、相談室に来て頂く時間を決めます。
また直接相談員に電話で相談することも可能です。

電話番号 2-3732



ご存じですか?
心配ごと相談

平成21年度 赤い羽根共同募金 結果報告について



今年度も赤い羽根共同募金にご協力いただき
ありがとうございました。

皆様の募金は社協が行う地域福祉活動やボランティア
活動に活用させていただきます

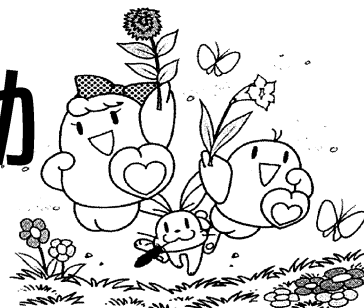
平成21年度 赤い羽根共同募金内訳

	平成20年度(前年額)		平成21年度(実績額)		前年度比
一般募金	1,667件	532,900円	1,652件	527,400円	99%
篤志募金(一般)	310件	337,500円	277件	300,100円	89%
篤志募金(法人)	118件	448,500円	131件	516,000円	115%
特別篤志	1件	10,000円			0%
学校募金		10,659円		3,923円	37%
街頭募金		11,143円		40,328円	362%
窓口募金		2,703円		4,281円	158%
行事募金				151,824円	
計	2,096件	1,353,405円	2,060件	1,543,856円	114%

平成21年度 赤い羽根共同募金 自治会別内訳

町内会名	一般募金		篤志募金(一般)		篤志募金 (法人・事業所)		募金合計	
	戸数	金額	戸数	金額	戸数	金額	戸数	金額
栄	108	32,400	4	4,000			112	36,400
栃木	12	6,000	11	11,000			23	17,000
若佐	92	29,200	12	14,000	5	13,000	109	56,200
中園・川西	60	18,000	4	4,000			64	22,000
武士	31	15,500	8	8,000			39	23,500
朝富	45	13,500					45	13,500
西富	254	79,500	21	29,000			275	108,500
西中央	237	71,100	29	29,000			266	100,100
東	17	5,100	8	8,000			25	13,100
北	140	42,000	6	5,100			146	47,100
知来	49	16,900	9	9,000			58	25,900
仁倉	28	10,200	7	9,000			35	19,200
浜佐呂間	80	31,200	33	33,000	6	6,000	119	70,200
幌岩	22	8,600	20	20,000			42	28,600
富武士	117	35,100			3	13,000	120	48,100
若里	28	10,200	65	65,000	1	3,000	94	78,200
佐呂間	332	102,900	40	52,000	116	481,000	488	635,900
合計	1,652	527,400	277	300,100	131	516,000	2,060	1,343,500

平成21年度 歳末たすけあい運動 結果報告について



「みんなで支えあう あたたかい地域づくり」を目指して、昨年12月に実施いたしました歳末たすけあい運動では、皆様よりたくさんの募金をお寄せいただきありがとうございました。

集まりました募金は、要援護世帯の歳末義援金や長期入院患者見舞金等に配分させて頂きました。皆様のご協力に対し、深く感謝申し上げます。

平成21年度 歳末たすけあい募金内訳

※自治会及び福祉団体 歳末募金実績

自治会名	戸数	募金額	自治会・団体名	戸数	募金額	
栄	102	36,412	仁倉	19	13,370	
栃木	20	8,320	幌岩	41	19,936	
中園・川西	59	26,400	浜佐呂間	104	54,620	
若佐	107	44,453	富武士	44	24,747	
武士	39	19,500	若里	91	50,725	
朝富	39	22,529	佐呂間	453	176,268	
西富	178	69,962	日赤奉仕団		60,000	
西中央	238	83,906	自治会連合会		12,200	
東	23	10,290	合計	1,618	821,142	
北	129	63,415				
知来	53	24,089				
				※参考前年度	90.0%	912,459

平成21年度 歳末たすけあい配分内訳

※配分内訳

配分内訳	対象世帯	金額(円)
要援護世帯	30世帯	404,000
長期入院患者	29名	145,000
老人アパート	1名	5,000
在宅寝たきり老人	6名	90,000
計	66件	644,000円

平成22年度事業計画について

佐呂間町社会福祉協議会

基本方針

去年は国政選挙により政権が交代するという大きな出来事がありました。

また、一昨年から続く金融危機の影響による市場の混乱など、経済動向の見通しは不透明であるほか、新型インフルエンザの流行による住民生活の不安感を拭えないところであります。

このような中であって、社会を取り巻く環境は、少子・高齢化社会の進展、核家族化の進行などにより、社会福祉に対する期待は増大し、ニーズは多様化しています。この現状を認識し、北海道社会福祉協議会が展開する「安心・安全・福祉のまちづくり」の実現に向けて、地域住民や関係機関などとの協働により、地域の固有課題や住民の生活課題の解決に努めます。

また、介護保険事業や障害福祉サービス事業の動向を見極め利用者のニーズにあった福祉サービスの提供とマンパワーの確保に向けた研修事業の実施、多様化する福祉ニーズに対応した地域福祉サービスの実施、将来的な展望にたった福祉サービス構築のための調査・研究、住民参加によるボランティア活動の推進を図るなど、地域福祉の中核的な推進役として、幅広い住民の参加と参画を得ながら一層の活動強化に努めてまいります。

平成22年度の佐呂間町社協の取り組み

1. 法人運営の基盤強化

社協の現状と今後の運営について、役員・関係者等のための研修会開催及び研修会への参加を促進し、社協及び社協役員の役割を認識していただくとともに、保健・福祉・医療等関係機関との更なる連携と情報の共有に努めます。

- ① 役職員の研修会開催や研修会への参加
- ② 保健・福祉・医療等関係機関及び民生児童委員協議会との連携強化
- ③ 理事会・評議員会の開催と定期監査の実施
- ④ 財政基盤の強化と一般財源の確保
- ⑤ 法令遵守の徹底

2. 福祉事業の推進

地域住民の福祉ニーズに対応した新たな福祉サービス事業の創出を含め、きめ細かい地域福祉サービスの提供に努め、誰でもが安全で安心して暮らせるまちづくりを目指します。

- ① 在宅福祉各種サービスの実施（移送、給食宅配、オムツ支給等）
- ② ひとり暮らし高齢者福祉事業の実施（ふれあい郵便、集い等）
- ③ 地域老人施設整備費助成の実施（備品等整備）
- ④ 福祉関係団体の育成・支援
- ⑤ 共同募金事業への協力（赤い羽根、歳末たすけあい運動）
- ⑥ 心配ごと相談等相談支援体制の充実

3. 住民参加による福祉活動の推進

地域の福祉課題に対応するためには、地域自らの福祉力の向上が求められるところです。たすけあいチーム未組織地域については引き続き結成に向けた奨励を進めると共に、既に組織されているたすけあいチームにあっては活動推進のための支援を図り、将来的展望を見据

えた地域のニーズに対応する新たな地域福祉活動の創出に向けた調査・研究を進めます。

- ①たすけあいチームの結成促進、活動支援、代表者会議の開催
- ②ふれあいサロン事業等実施に向けた調査研究
- ③ふれあい広場の開催
- ④佐呂間町コミュニティ運動の推進

4. 福祉の資金貸付事業の実施

住民が安心して生活できるための事業として、福祉の資金貸付を行ないます。

- ①生活福祉資金貸付相談事業（道社協貸付）
- ②愛情資金貸付事業
- ③法外援助資金貸付

5. 介護保険事業・障害福祉サービス事業の円滑実施

介護予防に重点を置いた介護保険法やサービスの一元化を目指す障害者自立支援事業が実施され、より関係機関との連携や質の高いサービスが求められています。利用者を地域社会の構成員として、住み慣れた地域や家で、その人らしくより良い生活を過ごしていただけるよう支援していきます。また、関係職員等の研修参加を促進し、能力の向上に努めると共に、人材確保の観点から独自の人材育成研修の実施を目指します。

- ①介護予防訪問介護・訪問介護サービス事業の円滑実施
- ②障害福祉サービス事業の円滑実施
- ③町委託事業の受託（安否確認、生活指導）
- ④介護職員等の研修及び育成
- ⑤移送サービス事業の円滑実施

6. 社会福祉体験とボランティア活動の推進

児童・生徒の福祉意識を高めていただけるよう、福祉の情報と体験の場を提供します。また、突然の災害に備えて行政等関係機関との連携強化に努めると共に、誰もが地域で安心して暮らしていけるように、小地域でのボランティア活動の推進と支援に努めます。

- ①社会福祉体験の実施とボランティア指定校への活動支援
- ②ボランティア連絡協議会との連携・支援
- ③ボランティア講座の開催
- ④企業等の地域貢献活動との連携
- ⑤ボランティア活動への参加促進

7. 広報活動

定期的な広報誌の発行を行ない、行事や事業、各種福祉サービスの啓発を図ると共に、自発的な情報公開に努めます。

- ①社協だよりの発行
- ②ホームページの管理運営

8. 指定管理事業の受託

昨年度に引き続き町から指定管理者として、適切な施設の管理運営に努めます。

- ①老人福祉センターの指定管理
- ②屋内ゲートボール場の指定管理

あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。
みなさまのご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます
(平成21年12月18日～22年3月19日)

◎香典返しを廃して

- ・小林 邦 義 様 (西 富)
- ・大 島 咲 子 様 (武 士)
- ・仁 義 ヨシノ 様 (大 成)
- ・阿 部 恵美子 様 (武 士)
- ・三 田 寿 一 様 (宮 前 町)
- ・佐 藤 栄 敏 様 (西 富)
- ・鴨 井 順 司 様 (静 岡 県)
- ・古 沼 久 朋 様 (遠 軽 町)
- ・田 宮 勝 利 様 (共 立)
- ・寺 川 利 幸 様 (旭 川 市)
- ・大 澤 き よ 様 (富 武 士)
- ・小 松 フ サ 様 (東)
- ・門 由 成 様 (浜 佐 呂 間)
- ・片 平 俊 一 様 (知 来)

- ・國 枝 幸 雄 様 (北)
- ・加 川 美 代 子 様 (浜 佐 呂 間)
- ・田 中 清 子 様 (西 富)
- ・宇 佐 美 不 二 夫 様 (宮 前 町)
- ・源 藤 市 征 様 (浜 佐 呂 間)
- ・長 屋 ケイ子 様 (北)
- ・森 本 幸 雄 様 (幸)

◎離町に際して

- ・片 岡 兼 一 様 (大 成)

◎社会福祉事業に対して

- ・花もめん 代表 神田 清子



厚生病院おたのしみ会 余興ボランティア

一月二十八日、高校吹奏楽部の生徒七名が佐呂間厚生病院を訪れ、余興ボランティアとしてアンサンブルのリコーダー演奏を披露しました。

また二月二十五日には町内のゴスペルサークルによる聖歌や童謡の合唱が行われるなど、今年も厚生病院には、たくさんの方の余興ボランティアが訪れる予定です。

社会福祉協議会内
TEL 2 - 3 7 3 2

■受付日時■

月～金曜日 (来所・電話)
午前8時30分～午後5時15分



こんなときにお電話下さい

- ・知らない業者からダイレクトメールが届いた。どうしたらよいか
- ・消費者金融などに多額の借金があるが、どのようにしたらよいか
- ・お金を預けると高額な配当金が入ると言われたが本当なのか
- ・訪問販売で高額な健康器具を購入してしまった。解約したい
- ・クーリング・オフのやり方を教えて
- ・携帯電話のメールに覚えのない情報の請求が来た。どうしたらよいか

消費生活相談について